

ししが 労福協

No.3

豊かな暮らし

第739号《改題3号》
 2020年10月15日発行
 発行人 (一社) 滋賀県労働者福祉協議会
 会長 柿迫 博
 〒520-0806
 大津市打出浜 2-1 コラボしが 21 6 階
 電話 077-524-6290
 F A X 077-523-4070
 URL <http://www.s-rofuku.com>
 E-mail shiga629@aioros.ocn.ne.jp
 印刷所 ユメディア株式会社



今こそ労福協の力を。



一般社団法人 滋賀県労働者福祉協議会
 会長 柿迫 博

会員各位におかれましては平素より滋賀県労働者福祉協議会の諸活動に対しまして、ご理解とご協力をいただいておりますことに、感謝を申し上げます。本当にありがとうございます。

年々、暑さを増しているように感じる厳しい夏もようやく終わり、スポーツの秋・食欲の秋など・・・「○○の秋」といわれるように、何をするにも最適で、過ごしやすい季節となりましたが、今年はコロナ禍で「○○の秋」を楽しむどころではないのが実態かもしれません。新型コロナウイルス感染症によるパンデミックが全世界で発生し、「感染症の拡大防止」と「社会・経済活動の再開」のはざまの中で、命と健康、経済低迷による所得低下・雇用不安を抱え、今もなおその対応に多くの人が苦慮しています。こうした状況が長期化することが想定される中、私たち労福協には、困難を抱える生活者に寄り添いながら、日常を取り戻すための活動が求められています。タイトルの「今こそ労福協の力を。」は初めて経験する未曾有のコロナ禍の中、私たち労福協が主体となり、事業団体・労働団体とより一層の連帯を深めながら、力強く取り組みを展開していくための合言葉として確認をされたものです。

これらを踏まえ、私たち労福協は10月・11月を強化

月間とし、全国一体となった福祉キャンペーンを展開します。しかし、「新しい生活様式」への転換が求められることから街頭行動などの従来のやり方は見直す必要があります。検討を行った上で、お示しをしていく予定ですので皆さまのご理解をお願いしたいと思います。

夏の恒例番組「24時間TV 愛は地球を救う」が今年も放送されました。今年のテーマは『動く』でした。例年は24時間マラソンで沿道の声援を受けながら、ゴールの国技館を目指すという企画ですが、今年はコロナの関係で沿道の声援とはいかず、代わりにシドニー五輪女子マラソン金メダリストの高橋尚子さんの持ち込み企画「チャリティーラン」が放送をされていました。まさしく自身が動き、出来る事をする。ということでは大変よい企画だったと個人的には思っています。SNSではいろいろと酷評もありましたが、「今まで応援してくれた皆に恩返しをしたい。」という彼女の言葉を私は信じたいと思います。

まだまだ、コロナ禍での活動が続くと思われていますが、私たち労福協も自身で動き、出来る事をする。そして社会的存在意義を高めていく活動をしていきたいと思いません。皆様のご理解とご協力をお願いし、ご挨拶とします。



(一社) 滋賀県労働者福祉協議会

「助け合い・支え合い事業～コロナに負けるな!～Ⅱ」を実施しました!! ～多くのご協力、ありがとうございました!～

8月7日、助け合い・支え合い事業～第2弾～として、夏用マスク480枚を手作りし、事情により家族と一緒に暮らすことのできない子どもたちの自立に向けた相談や援助を行う「滋賀県児童福祉入所施設協議会」様へ、皆さまを代表しお届けしてまいりました。



【8/7 寄贈時の写真】

梅雨明け後猛暑が続き、子ども達の熱中症も心配されることから、近江の麻生地等涼しい生地を使い、事業団体様、地区労福協、地区労福協加盟労働組合様、また一般県民の方が一枚一枚心を込めて手作りしてくださいました。夏用マスク以外にも7月10日以降に追加でお預かりしました～第1弾～未使用マスク676枚も併せてお届けしております。

寄贈時、夏用マスクを受け取りいただいた社会福祉法人小鳩会山本施設長からは、「こんなにたくさんの量を一枚一枚丁寧に作っていただけて本当にありがたい」、「ほんとに暑くなってきた中で、とても涼しく使わせていただけてさう!」など喜びのお声をいただきました。また、入所施設協議会に加盟される各施設からも御礼のお手紙をいただいております。

新型コロナウイルス感染症の拡大は、医療現場や経済活動への影響だけでなく、新たな生活様式や価値観の広がり、自然環境に対する意識の高まりなど多方面に影響し、様々な変化がもたらされました。これからは特に、自分や大切な人々を守るために、

正しい情報を、正しく理解、そして活用することが重要になります。滋賀県労福協では、今後も、支え合い、助け合い、共に生きる力が再生され、平和で安心して暮らせる社会を目指し、自分たちにできることを模索しながら、諸事業に取り組んでまいります。

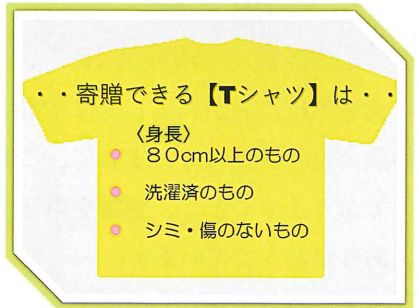
皆さま方のご支援ご協力に感謝申し上げます、当事業のご報告とさせていただきます。



新!! 「助け合い・支え合い～コロナに負けるな!～国際支援事業」を実施します!

世界では、脱け出せない貧困や今までの経験からは予想できない気候変化による自然災害また紛争地域の拡大・拡散からの避難を事由として、一枚の衣料を必要とされている方がおられます。国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）によると、世界の難民の8割、国内避難民の大多数は、アジア、中東、アフリカなどの低・中所得国に集中しています。彼らは社会的に疎外された最も弱い立場にあり、水・衛生設備や医療サービスに充分アクセスできていないため、通常の生活を送っている場合よりはるかに高いコロナ感染のリスクにも直面しています。

我々にとっての衣料は「お洒落」といった言葉が示すように、贅沢や趣味、個性を代表するものとなりましたが、その衣料を身に着けることさえできない諸外国の方々への支援として、また、衛生設備が不十分でコロナウイルス感染リスクの高い低・中所得国の方々への支援として、『助け合い・支え合い～コロナに負けるな!～国際支援事業』を実施します。今回の取り組みは、十分着用できる服が眠って、捨てるのは「もったいない」、「何か意味のあることに再利用できないか」と思っておられる方の衣料を、必要とする諸外国の人たちに『特定非営利活動法人日本救援衣料センター』を介してお届けする取り組みです。滋賀県労福協・地区労福協では、11・



- ・ 寄贈できる【Tシャツ】は ・
- (身長)
 - 80cm以上のもの
 - 洗濯済のもの
 - シミ・傷のないもの



12月を軸に夏用Tシャツに限定し回収させていただきます。回収方法や実施期間等の取り組み詳細は、滋賀県労福協、最寄りの地区労福協事務局までお問い合わせいただくか、滋賀県労福協HPをご確認ください。

皆さまのご協力、お待ちしております!



「2020びわ湖クリーンキャンペーン ～これからの琵琶湖を考える～」を実施します!

1975年から継続実施する2020びわ湖クリーンキャンペーンは、新型コロナウイルス感染防止対策として、県内一斉の清掃活動は中止とし、改めて琵琶湖の環境保全や将来の琵琶湖の在り方を多くの方と共に考える機会とします。

①見つめる②つながる③行動する④引き継ぐをキーワードに、10年後の琵琶湖やそこに根ざす暮らしに向けて、楽しみたいこと、心がけたいこと、取り組みたいこと、こうあってほしいという願いなど「びわ湖の未来へ贈るメッセージ (#びわことのやくそく)」を、マザーレイクフォーラム運営委員会が実施する『教えて!びわことのやくそく』へ投稿し、琵琶湖への思いを多くの方と共に共有したいと思います。滋賀県労福協・地区労福協では、10月を集中取組月間として発信していきます。本年度の取り組みを通して、美しく豊かな琵琶湖を次世代へ引きつぐための活動の輪をさらに広げ、2021年度以降のクリーンキャンペーンへ繋いでいきたいと思ひます。

投稿方法等詳細は、『びわことのやくそく』HPよりご確認ください。

『教えて!びわことのやくそく』URL: <https://biwako-yakusoku.net/>



「びわことのやくそく」QRコード

TOPIC 1

近畿労働金庫滋賀地区本部

『生活応援運動 2020』実施中



近畿ろうきんでは、組合員の生活応援運動を継続し実施しています。昨年度は「資産形成のアドバイス」や「カードローンの借換え」を中心に取り組んでまいりました。今年度は新たに「新型コロナウイルス感染拡大の影響により収入減少した組合員への生活支援」を取組の柱に追加しました。感染拡大を受け、組合員を取り巻く環境は急激に変化してきており、収入減少や生活の不安は今まで以上に大きくなってきています。直面する問題を解決するだけでなく、これからの不測の事態に備えた「総合的なお金の相談活動」が『生活応援運動 2020』です。

新型コロナウイルス感染拡大による収入減少、支出増加により家計が大きく変化してきています。預貯金の取り崩しだけで対応できれば大きな負担とはなりません、生活資金のローンを利用せざるを得ない場合もあります。ろうきんは「生活応援運動」の観点から、組合員の皆さんの状況をヒアリングし、面談も含めた相談をさせていただいています。皆さんが抱えている、現在の問題、将来にむけた問題も併せて解決できるよう活動しています。

今、各支店より「勤労者生活支援特別融資制度」が掲載されたチラシをお届けして、アンケートを実施させていただいています。同時に、組合員お一人お一人の状況をヒアリングするための面談、情報提供のセミナーも開催しております。ろうきんは、組合員とご家族がお金にかかわる不安を抱えることなく、このコロナ禍を乗り切り、将来にむけての計画的な資産形成ができるよう『生活応援運動 2020』を展開中です。この機会に、ぜひお問い合わせ、ご相談いただきますようお願いいたします。

TOPIC 2

こくみん共済 coop <全労済> 滋賀推進本部

第3回組合員代表者会議を開催しました

さる7月31日（金）、クサツエストピアホテルにて「第3回 組合員代表者会議」を開催し、組合員代表者により全ての付議事項が承認され、一部役員の退任・就任により新しくなった役員体制のもとで新年度の活動をすすめていくことが確認されました。

会議では、まず「2019年度推進活動報告」として、中期経営政策（New-Zetwork）（2018年度～2021年度）のもと、「たすけあいの輪を広げる」という運動と「お役立ち発想」「共創活動」をつうじた取り組みにより「運動・事業双方の発展」を目指した諸活動を展開したこと、「こくみん共済」「住まいる共済」「マイカー共済」「自賠責共済」に重点をおいた告知・推進活動に取り組んだこと、県下の連合4地区連・生活協同組合・労働者福祉事業団体との連携を強化したことが報告・承認されました。

次に、「2020年度推進活動計画」として、ひきつぎ魅力的な「保障の生協」を目指した諸活動を展開していくことに加え、2021年2月の「滋賀県勤労者共済生活協同組合 創立60周年」にあわせた活動として、60周年の感謝を表しこれからのに向けた各種活動を行うとともに、前述4共済に重点をおいた告知・推進活動に取り組むことが提案・承認されました。

こくみん共済 coop <全労済> 滋賀推進本部は、ひきつぎ組合員の皆さまへの「保障分野におけるサポート・提案活動」に、全力で取り組んでまいります。



TOPIC 3

滋賀県勤労者住宅生活協同組合

滋賀県住宅生協 52周年 創立記念研修会開催

～歴史を振り返り、戦争を語り継いでいく～



滋賀県住宅生協は7月16日に52周年を迎えました。

そもそも日本の生協運動は明治時代にさかのぼり、地域、職域、共済などの各種生協が誕生しました。

その数々あった生協は、戦争によって解散や壊滅的な状況にまで追い込まれたという歴史があり、日本生協連の創立宣言では「平和とより良き生活こそ生活協同組合の理想であり、この理想の貫徹こそ现阶段において課せられた最大の使命である。～」とうたわれたとのことです。

創立記念を機に、今一度戦争について考えてみようとの思いから、役・職員一同で「県民の戦争体験を語り継ぎ、戦争の悲惨さ

や平和の尊さを学び、平和をねがう豊かな心を育むための拠点」として運営されています「滋賀県平和祈念館」を訪問し、「滋賀県の太平洋戦争」と題した滋賀県の戦争にまつわる学習講座と、戦争体験者の語り継ぎ映像の視聴、館内展示物の見学を行いました。

戦後75年が経過し、戦争を体験したことがない世代が大多数となっています。戦争の悲惨さを伝え、繰り返してはいけないこと、そして現在の平和の幸せを伝え、保持していく大切さを伝えることが肝要であるとの思いを強く持ちました。



TOPIC 4 滋賀県生活協同組合連合会

ピースアクション2020・しがの取り組み

三井寺原爆犠牲者慰霊・世界平和祈願法要に参加。「ヒバクシャ国際署名」ラストスパート!



三井寺観音堂境内での法要の様子と笹の葉に飾られた短冊

の意を込めた約500枚の短冊が笹の葉に飾られました。

被爆者の方々自らが核兵器廃絶に向けて訴える「ヒバクシャ国際署名」の活動は9月が最終となり、賛同を求めてラストスパートをかけました。会員生協では、宅配事業や店舗などにおいて利用組合員に署名用紙を配布して呼びかけました。同日、コープしがが集中行動日として3店舗で署名活動を行い（ぜぜ店77筆、かたた店43筆、もりやま店69筆、計189筆）、県生協連全体の署名数は、8月末現在で60,658筆の賛同を集めました。

8月6日、午前8時15分、広島に原爆が投下された時刻にあわせ、天台寺門宗総本山の三井寺（園城寺）観音堂において犠牲者慰霊法要が執り行われました。6月より会員生協へ短冊の記入・参加を呼びかけ、153枚の短冊に平和への祈りや核兵器廃絶への願いが託されました。僧侶の読経による法要とあわせ「核のない世界を子どもたちのために」、「子どもたちがいつも笑顔でいられる世界がずっと続



店頭での署名活動の様子（コープもりやま店）

TOPIC 5 草津栗東地区労福協

「さまーちえりっしゅボランティア活動」を実施しました!



草津栗東地区労福協では、NPO法人子育て研究会が運営する障がいのある子ども達が夏休みを有意義に楽しく過ごすための余暇支援活動「さまーちえりっしゅ」を支援しています。

今年は、8/18（火）と8/20（木）に、「さまーちえりっしゅ」プール活動において、子ども達の着替え介助やプール内での見守り、準備体操等のお手伝いをしました。子ども達はプールで思い思いに楽しく泳いだり遊んだりと有意義な時間を過ごしてくれました。

今後もボランティア活動を通じて地域へ貢献できるよう取り組んでいきます。



TOPIC 6 あしたば会

2020年度総会を開催しました!

滋賀県労働福祉事業団体OB会「あしたば会」2020年度総会を8月21日、書面決議にて開催しました。

2019年度活動報告・決算報告および、2020年度活動方針案・予算案、役員案、全ての議案について承認いただきました。

2021年度新役員一覧は右表のとおりです。

1年間どうぞよろしくお願いたします。



【2020年度あしたば会役員】

役職	氏名	出身	最終退任団体
会長	吉川 浩次	ゼンセン同盟	全労済
副会長	小竹 富雄	関西日本電気	労働金庫
〃	福井 雅昭	日本精工	住宅生協
〃	川瀬 庄平	東滋賀	全労済
幹事長	花房 正信	滋賀県労福協	-
幹事	横田 秀雄	東滋賀	労働金庫
〃	田中 清道	日本郵便	労働金庫
〃	大谷 和雄	滋賀県教職員	住宅生協
〃	山本 進	三洋電機	全労済
〃	宇川 加代子	労福協	労福協
監事	伊藤 治	労働金庫	館
〃	北川 忠夫	近江鉄道	住宅生協



中央労福協 全国研究集会 YouTube にて配信される!

「時代に調和する新しい“つながり”のカタチ～コロナ禍・大規模災害を乗り越える地域コミュニティ～」とは

2020年度中央労福協全国研究集会は、コロナ禍の情勢が長期化する可能性も勘案し、参加者の安全を第一に考え、9月1日よりYouTubeにて動画配信されています。滋賀県労福協では、9月1日の配信開始と同時に、地区労福協代表者約20名がライズヴィル都賀山に会し、感染予防対策を講じ視聴いたしました。

本年度研究集会の開催テーマは、①有事（大規模災害・パンデミック）に強い社会づくりについて問題意識を高めること、そして、②「労福協とその加盟団体が果たすべき役割」と「地域における一生活者としての行動・意識」等について考察することです。



上記テーマより、「時代に調和する新しい“つながり”のカタチ～コロナ禍・大規模災害を乗り越える地域コミュニティ～」と題し、近畿大学総合社会学部教授（環境・まちづくり系専攻）の久隆浩氏による基調講演の後、神戸医療生活協同組合 虹のサポートセンター相談員の川端典子氏、(一財)明石コミュニティ創造協会 常務理事の柏木登起氏からの活動報告と、報告者3名に南部美智代中央労福協事務局長を交えたパネルディスカッションが配信されています。

大規模災害や現在のコロナ禍により、人と人との「つながり・たすけあい・ささえあい」がクローズアッ

<https://www.rofuku.net/>

中央労福協



2020 全国福祉強化キャンペーンの全国共通テーマ等の方針が決定されました!

ひとりで悩まないで!

奨学金相談会

全国一斉 奨学金に関する電話相談

11/6(金)

10:00~12:00
13:00~15:00

※お気軽にご相談ください※

0120-783-455

くらしサポートセンターしが大津・彦根・草津・近江八幡

コロナの影響で返済できない...
返済で生活できない...
延滞金が減らない...

今こそ!
労福協の力を

2020全国福祉強化キャンペーン

中央労福協では、7月10日「2020全国福祉強化キャンペーン」の取り組み方針等が確認されました。

今年度の「全国福祉強化キャンペーン」は、今般のコロナ禍の深刻な状況に鑑み、休業・失業等によって困窮に陥っている生活者（勤労者・学生等）への支援を喫緊の重点課題と位置づけ、10～12月を取り組み強化月間として展開することとなりました。

キャンペーンの取り組みの一環として2018年度から実施している「奨学金に関する全国一斉相談」は、本年度も実施することが確認され、11月6日（金）に全国一斉相談日を設け、無料電話相談を実施します。

2020年度、滋賀県労福協では、全国共通テーマ＜①労働者福祉運動で、'共助の輪を広げよう!②生活・就労支援を地域のネットワークで支えよう!＞に沿って、事業団体・地区労福協と連携し、地域に根差した取り組みを行っていきます。



中央労福協第3回シンポジウム「女性のひろば」が開催されました!

9月17日、中央労福協第3回シンポジウム『女性のひろば』が開催されました。当シンポジウムは、労福協加盟団体の女性役職員や様々な分野で活動する女性たちが、組織の枠を超えて交流・学習する場からネットワークを広げることを目的とし、2018年度より実施されています。

3回目の開催となった今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、Web会議サービスを活用したりリモート開催（LIVE配信）となりましたが、画面前には事業団体・労働団体・労福協の女性役職員167名が集まりました。講師の社会福祉法人プロップ・ステーション理事長、竹中ナミ氏からは、『今、私たちにできること』と題し、ご自身が重度心身障がいの子を授けられたことから、独学で障がい児の医療・福祉を学ばれ、1991年に草の根のグループとして「プロップ・ステーション」を発足された経緯や、ICTを駆使してチャレンジ※の自立と社会参画、とりわけ就労の促進を支援する活動について報告いただきました。障がい者福祉に対する固定概念を外し、可能性を引き出す講師の取り組みを通じて、コロナ禍の今、“私たちにできること”についても言及いただき、互いの人権や意見を尊重し、多様性を認め合う社会を構築することの大切さを改めて考えさせられる講演となりました。

滋賀県労福協では、多様な生き方を尊重しながら、どのような状況下においても、今できることを考え、時代やニーズに合った活動を行っていききたいと思います。



※ **challenged** (チャレンジド) とは、「障がいを持つ人」を表す新しい米語「the challenged (挑戦という使命や課題、挑戦するチャンスや資格を与えられた人)」を語源とし、障がいマイナスのみ捉えるのではなく、障がいを持つゆえに体験する様々な事象を自分自身のため、あるいは社会のためポジティブに生かして行こう、という想いを込め、プロップが1995年から提唱している呼称。

はたらくあなたへ、**笑顔**をお届けに
近畿ろうきん

「たすけあいの輪をむすぶ」
こくみん共済 coop は、次のステージへ

こくみん共済〈全労済〉

公式キャラクター ビトくん

全国労働者共済生活協同組合連合会 **coop**

たすけあいの輪をむすぶ

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

こくみん共済 coop 〈全労済〉 滋賀推進本部 2520W002
(滋賀県労働者共済生活協同組合)

大津支所 大津市におの浜 4-5-1 077-524-6031
彦根支所 彦根市大東町 4-28 彦根勤労福祉会館 2階 0749-24-6605

【営業時間】 9:00 ~ 17:00 【休日】 土・日・祝日・年末年始

住まいのことなら **滋賀県住宅生協へ**
はたらく仲間が作った営利を目的としない労働者福祉事業団体です

「住みたくなる街」住宅生協の分譲地♪

東近江 レインボータウン 東近江昭和 16区画
野洲 レインボータウン 野洲小南 9区画
大津 レインボータウン 大津下阪本 12区画
大津 びわ湖ロースタウン 緑住区 11区画
水口 レインボータウン 貴生川 16区画

不動産の仲介 | リフォーム&サポート | その他

土地建物の査定から 仲介販売までお手伝い | リフォームや土地建物全般の お悩み事をサポート | 様々な団体と連携し 皆様の「困った」を解決

滋賀県労働者住宅生活協同組合 | **滋賀県住宅生協** | 検索 | QRコード

TEL. 077-524-2800 | <https://www.shiga-jutaku.jp/>

2020年度 こくみん共済 coop 〈全労済〉滋賀推進本部 代表委員名簿

2020年7月31日 (敬称略)

代表委員会 役職名	氏名	代表委員就任年月日
本部長	上田 薫	2019年7月31日
副本部長	村田 浩幸 (新任)	2011年7月29日
事務局長	白川 尚正	2017年7月31日
代表委員	大住 浩史 (新任)	2020年7月31日
	大西 省三 (新任)	2020年7月31日
	大森 聡 (新任)	2020年7月31日
	坂下 栄司 (新任)	2020年7月31日
	坂田 広志	2018年7月31日
	白石 一夫	2017年7月31日
	谷川 博樹	2016年7月29日
	辻 喜則	2017年7月31日
	津田 真志	2014年7月31日
	中村 正吾 (新任)	2020年7月31日
	夏原 奏	2015年7月31日
	仁尾 和彦	2019年7月31日
	吉田 能孝	2018年7月31日
	渡邊 英範	2019年7月31日
	友則 敦司	2018年7月31日
大沢 幸春 (新任)	2020年7月31日	
深草 茂 (新任)	2020年7月31日	

※ 代表委員就任年月日は、滋賀推進本部代表委員になった年を表示しています。

ライズヴィル都賀山は

皆様に安心してご利用いただけるよう、
新型コロナウイルス感染拡大防止策を施しながら、皆様のお越しをお待ち申し上げております。

■ 感染防止のため、これまでとは違ったスタイルでのご提供となっております。詳しくはぜひお問い合わせください。

ご予約・お問合せは **077-583-7181**

【JR守山駅東口】 守山市浮気町 300-24

一般財団法人 守山野洲市民交流プラザ
Riseville 都賀山
ライズヴィル コガヤマ

中央労福協 全国研究集会

時代に調和する 新しい“つながり”のカタチ
～コロナ禍・大規模災害を乗り越える地域コミュニティ～

YouTubeにて動画配信中 【中央労福協】で検索

https://www.rofuku.net/research_competition2020/

くらしなんでも相談
☎ 0120-783-455

くらしサポートセンターしが大津 大津市松本 2丁目 10-6 連合福祉会館 (1階)
くらしサポートセンターしが彦根 彦根市大東町 4-28 彦根勤労福祉会館 (1階)
くらしサポートセンターしが草津 草津市大路 1丁目 1-1 エルティ 932 (4階) 406
くらしサポートセンターしが近江八幡 近江八幡市鷹飼町南 4丁目 1-4 カルチャーコート (1階)

困ったな、と思ったらお近くのサポートセンターまで…

(一社) 滋賀県労働者福祉協議会 くらしサポートセンターしが
大津市打出浜 2-1 コラボしが 21 6階

2020 びわ湖クリーンキャンペーン

～これからの琵琶湖を考える～

琵琶湖の未来へ贈る♡メッセージ♡を投稿しよう!

【びわここのやくそく】で検索